

# kfop第16回勉強会

## 「相模原市における2019年台風19号被害からの教訓」

### ■日時

2023年6月4日(日)15:00~17:00(14:50受付開始)

### ■会場

・新横浜ホール 第1会議室(定員40名)

神奈川県横浜市港北区新横浜3-19-11 加瀬ビル88 2階

JR横浜線・東海道新幹線・横浜市営地下鉄「新横浜」駅より徒歩6分

横浜市営地下鉄ブルーライン「新横浜」駅より徒歩3分

・Zoomによるオンライン参加枠あり(事前申し込みが必要)

オンライン (Zoom) 参加用のリンクは開催前日までにメールでお送りします。

### ■テーマと講師

テーマ:相模原市における2019年台風19号被害からの教訓

講師:三田 響子さん

(社会福祉法人相模原市社会福祉協議会 相模湖地域事務所 主査)

### ■プログラム(予定)

(1)話題提供:災害ボランティアセンター運営での事例と課題

相模原市での災害ボランティアセンターの立ち上げと運営、被災された方への対応、ボランティア受け付け等における事例と課題を共有していただきます。

(2)テーマについての意見交換(グループディスカッション)

話題提供の内容を踏まえて、課題に対してどのようなアプローチがあるのかを考えます。

2019年10月12日に日本に上陸し、各地に甚大な被害をもたらした台風19号(令和元年東日本台風)では、神奈川県内でも11市7町1村(合計19市町村)に災害救助法が適用されました。中でも、川崎市と相模原市では災害ボランティアセンターが設置されたことは記憶に新しいことと思います。

今回の勉強会では、相模原市での災害ボランティアセンター運営にかかわった講師をお招きし、当時の事例と課題を共有していただきます。また、参加者の皆さんにも、それらの課題について考え、意見交換していただく時間を設けます。

第16回勉強会は、kfop第12回総会終了後に開催します。

勉強会については、一般の方の参加も歓迎しますが、定員に達した場合はkfop会員を優先する場合がございますので、あらかじめご了承ください。

### 《講師プロフィール》

三田 響子(みた きょうこ)さん

所属:2000年4月:城山町社会福祉協議会

2007年3月平成の大合併により

相模原市市社会福祉協議会に転籍

南事務所 → 城山地域事務所 → 緑区事務所(立ち上げ)

→ CSWモデル実施 → 南区事務所 → 中央ボラセン

→ 相模湖地域事務所

現在の業務はCSW、生活支援コーディネーター、

地区社協、事務所運営担当



### 災害ボラセン経験

2004年 新潟県三条市水害 災害VC支援

2011年 東日本大震災(岩手県大槌町、釜石市) 災害VC支援

2015年 相模原市内の大雪によるボランティア受け入れ対応

2015年 常総市水害 ボランティアバス引率

2019年 台風第19号(東日本台風) 災害ボランティアセンター立ち上げ、運営担当

### 持っている資格や、個人的にしている活動

・社会福祉士・精神保健福祉士・公認心理師

・認定NPO法人日本ボランティアコーディネーター協会(JVCA) 運営委員

・ボランティアコーディネーション力検定1級合格

・准認定ファンドレイザー・ヨガティーチャー・四柱推命鑑定

### お問い合わせ

かながわ「福島応援」プロジェクト 広報担当

電子メール info.kfop@gmail.com ホームページ <https://kfop.jimdofree.com/>

参加費無料

事前申込が必要です

参加申込はこちら

